

エグゼクティブサマリー

2021年、WINの理事会は組織戦略を見直して事務局の改革に着手し、2022年の前半に完了させた。WINのミッションや全般的な優先順位事項である、団体のネットワークの推進と支援、団体同士のコミュニケーションと協調関係の促進、新しい協調関係の開拓、インディペンデント音楽事業者にとって公平な競争環境の発展、そして音楽に関わる権利価値の保護、業界の水準と基盤の改善に変更はない。

このような包括的な目標のなかでも、WINにとって今年最も重要な目標が3点ある。それは、新興市場の発展を支援、団体会員のために国際的なネットワーキングの機会を創出、コミュニケーションの強化である。

2019年の年末以来、WINは新しい団体を積極的に宣伝促進し、地域におけるグループの組成に携わっている。我々が発展計画を発表した直後にパンデミックが世界を襲った。首都が閉鎖されるまでの間、対面の会合が開催されたのは一度だけである。意義のある人間関係を育てるためには、実際に会って交流することが不可欠である。特に、WINの優先地域であるラテンアメリカ、アジアやアフリカではその傾向が強い。そのため、2022年に海外渡航が再開されることを待ち望んでいた。

5月、我々はコロンビアを訪問し、現地のインディーズ事業者を招いたワークショップを含む、協調関係がもたらす価値を学ぶ一連のアクティビティを主催した。LatAm Networkの会員同士の協調関係を促進した実績から、今年の後半にはアルゼンチン、チリ、ウルグアイそしてパラグアイにわたる南アメリカの南端部でもイベントが開催される予定であ

る。また、WINの協調運動から生まれ、2022年の2月に初めて成果をもたらしたプロジェクト、Latin American Independent Music Observatory (OLMI) に関わる重要な取り組みの継続にも期待を寄せている。

アジア太平洋地域も重要度の高い地域である。2021年の11月、APAC Allianceが正式に発足した。これは、地域レベルの新しいワーキンググループであり、日本、韓国、オーストラリアそしてニュージーランドに拠点を持つ当団体の代表者だけでなく、WINが会員団体を持たない地域、すなわち中国、インド、シンガポール、インドネシア等の窓口関係者も参加している。

我々は、既存の会員に対する支援を通じて協調体制を強化し、インディーズ業界の発展のために様々な取り組みを継続して行っている。現在、新たなネットワーキングプロジェクトを世界的に展開しており、WINの団体会員と海外の仲間が協調関係を進展させ、国際的な関係性を育み、維持し、マーケット間に存在するギャップを埋めるための機会を提供している。

このプロジェクトは、世界中に張り巡らされたインディーズ音楽取引協会のネットワークが既に提供している便益や資源をさらに広げて補うものである。WINは、インディーズのコミュニティに存在する知性を引き続き収集して共有すること、会員が生み出す資源を最大化し、その資源を他者にも提供すること（必要に応じて翻訳対応）を目指している。2022年5月、会員が主体となって共同で作成したリスト、Global Vinyl Directoryが公開された。このリストはプレス工場やその他レコ

ードに関するサービスを網羅している。さらに、最近ホームページを刷新し、会員が享受できる便益や資源に関するセクションを新たに追加した。これにより、効率よく情報を提供できる環境が整った。

世界的な対応が求められる主要な課題に臨む際、WINはいつも大事な調整役を担ってきた。我々は、当団体を異なる大陸同士をつなぐ中核的な存在と位置づけ、インディーズ業界全体に影響を及ぼす問題について世界的に取り組み、声を上げ続けていきたいと考えている。2022年5月、WINが発表した最新の市場調査レポート、WINTRENDSは、今日の音楽業界に極めて重大な影響を与えるいくつかのテーマについて見識を示している。それには、インディレーベルの役割と価値、音楽配信の将来、ヴァイナル供給の途絶を含む多岐にわたるテーマが含まれる。

演奏権がWINの優先分野であることに変更はなく、合理的なアプローチを採用している。我々自身のワークグループや他の業界フォーラムへの参加に加え、録音権のレパトリーを効率的に配信して受領するためのツールとして、今後もRDxを支持する。より大規模な独立系レコード会社とより多くの音楽ライセンス会社がRDxを用いることでその可能性が最大限に活かされ、国際的な演奏権の管理において真の効果がもたらされるであろう。

近年において最大級の困難に直面し、我々は業界の持つ強靭性を証明することができた。2022年はコロナ禍から回復するなかで団結力を見せる年であり、ここ

数年間かけて育ててきた果実の収穫を迎える年である。WINは、これからも会員とともに歩み、世界中のインディーズコミュニティにとってより公平な未来を築いていく。

Noemí Planas
General Manager